



平成28年9月27日

各 位

会 社 名 株式会社 栗本鐵工所
代表者名 代表取締役社長 串田 守可
(コード番号 5602 東証第一部)
問合せ先 総合企画室長 織田 晃敏
(TEL 06-6538-7719)

連結子会社の合併に関する株主間合意書締結のお知らせ

当社は、平成28年9月27日開催の取締役会におきまして、太平洋セメント株式会社の非連結子会社である株式会社香春製鋼所（以下、「香春製鋼所」）と当社の連結子会社である株式会社佐世保メタル（以下、「佐世保メタル」）との合併に関する株主間合意書を、太平洋セメント株式会社及び太平洋エンジニアリング株式会社と当社の3社において締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 合併による事業統合の目的

佐世保メタル及び香春製鋼所は、長年にわたり耐熱・耐摩耗鋳物の製造・開発を行い、日本の国土開発・産業の発展に寄与してまいりました。佐世保メタルは鉄鋼・砕石業界に主要な顧客を持ち、高マンガン鋳鋼・高クロム鋳鉄などの大物製品を主体に、香春製鋼所はセメント業界に主要な顧客を持ち、耐熱鋳鋼・低合金鋳鋼・高クロム鋳鉄などの中小物製品を主体に事業を展開しており、両社が保有している製造ノウハウ・金属材料は高い競争力を有しております。

事業を取り巻く環境の変化が著しい中、事業統合という形で両社が保有している経営資源を集中させることによって、既存製品のラインナップ充実、新たな製品の開発に加え、生産や資材購入・外注などの機能の効率化を行い、国内事業の発展や新興国需要の開拓など更なる持続的成長の実現を目指し、顧客価値及び企業価値の向上を目指すものであります。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

株主間合意書締結取締役会 : 平成 28 年 9 月 27 日
株主間合意書締結日 : 平成 28 年 9 月 27 日
合併期日(効力発生日) : 平成 29 年 4 月 1 日(予定)

(2) 合併方式

佐世保メタルを存続会社とする吸収合併方式とします。

(3) 当該合併に係わる割当の内容および割当の内容の算定の考え方

合併比率については公平性を期すため、それぞれ第三者機関に依頼し、企業価値及び株式価値を算定し、その算定結果を参考に佐世保メタル、香春製鋼所の協議により決定する予定であります。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱

該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要 (平成 28 年 3 月 31 日現在)

	存続会社	消滅会社
(1) 商号	株式会社佐世保メタル	株式会社香春製鋼所
(2) 所在地	長崎県佐世保市白岳町 50 番地の 19	福岡県田川郡香春町大字香春 8 1 2
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 牧野 清二	代表取締役社長 三宅 喜寿
(4) 事業内容	鋳鉄、鋳鋼製品の製造・販売	鋳鋼製品の製造・販売
(5) 資本金	100,000,000 円	90,000,000 円
(6) 設立年月日	平成 12 年 4 月 3 日	平成 12 年 7 月 13 日
(7) 発行済株式数	2,000 株	1,800 株
(8) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 大株主及び持株比率	(株)栗本鐵工所 100.0%	太平洋セメント(株) 33.3% 太平洋エンジニアリング(株) 66.7%
(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績		
決算期	平成 28 年 3 月期	平成 28 年 3 月期
純資産 (百万円)	505	139
総資産 (百万円)	1,004	689
売上高 (百万円)	1,418	1,622
営業利益 (百万円)	37	59
経常利益 (百万円)	38	32
当期利益 (百万円)	24	16
一株あたり当期純利益 (円)	12,208	9,371

4. 合併後の状況

本合併後の存続会社の商号、所在地、代表者、資本金などは未定です。

5. 今後の見通し

本合併の詳細につきましては、今後協議を進め、決定次第速やかに開示いたします。

以 上